

馬電菱の実会だより (No. 39)

10周年記念行事 第2弾

オーストラリアへいってきました！

12名が4泊6日(6月8日～13日)の旅を楽しむ

菱の実会結成10周年を記念して、1年以上も前から計画をしてきた行事のうちのひとつであるオーストラリアへの海外旅行は、12名の参加のもとに6月8日(土)成田空港から出発しました。

オーストラリア旅行はいずれもはじめてであるが、参加者はすでにダイヤモンドプラン等により海外旅行は経験済み、その上もともと仲間同志であるし、さらに事前打ち合せを2度も行い、すっかり打ち解けた雰囲気の中で楽しい旅を満喫してきました。

訪問地はゴールドコーストおよびシドニーで各2泊ずつ、そこを拠点として行楽地を周遊してきました。



ホテル前にて参加者一同勢ぞろい

特にホテルの庭園に出て見た夜空の南十字星(ただしその光は期待外れ!?)。マイクロバスで12名だけで行ったブルーマウンテンズ。シドニー市内では添乗員にお願いして乗った地下鉄、モノレール、水上バス。そしてデパートでの買物など、一味変わった観光を十分に楽しむことができました。



カンガルーと一緒に記念撮影

参加者ともに意見が一致しました)

なお13日(木)には全員無事に帰国しました。

10周年記念行事第3弾はグランドゴルフ大会です

今回の旅行について、参加者の感想は

- ・15周年、20周年にはふたたび海外旅行を計画してほしい。
- ・その時はぜひ夫婦づれで参加したい(…と今回の単独参加者、二人づれ



孫を抱いているみたい！

新会員紹介

高橋 正晨さん (平成8年3月31日定年)

住所 鳥取市浜坂東1丁目 13-26 ☎0857(27)6194

昭和29年4月、名電に入社。技術部に配属となり家庭電気品の設計を担当しました。

昭和34年に馬電に転勤となり魚焼器、ホーコー鍋、天ぷらすき焼き鍋、電子ジャー炊飯器等の開発や、DIDS等の図面品目欄のコンピュータ化、CAD等の図面図形部分のコンピュータ化、馬電RECの設立等に力を入れてまいりました。

昭和59年に福伸電機鳥取工場へ出向、ジャーボット、オーブントースタ等の開発と品質管理、原価管理、技術管理に力を入れてまいりました。現在も引き続き勤務させていただいております。

何分遠方故諸行事に参加させていただくことができませんが、今後ともよろしくご指導のほどお願いいたします。

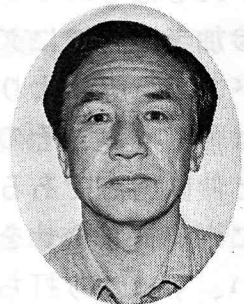
**小山 始さん** (平成8年5月20日定年)

住所 境町百々東 7-9 ☎0270(76)3783

昭和34年5月に入社し、めっき工場に配属されました。以後特電工場の工程、特電関係の営業、市場技術課を経て、最後は菱電不動産へ出向し定年を迎えました。

37年間の在職中は菱の実会の諸先輩方や同僚の皆さん方の温かい支えがあったからだと心から感謝いたしております。

今後は地域社会での交流を深め、さらに趣味の世界で十分楽しみたいと思います。菱の実会の先輩の皆さん、今後ともよろしくお願いいたします。

**沢村 政雄さん** (平成8年6月20日定年)

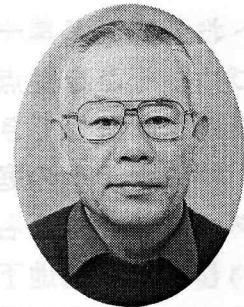
住所 境町新栄 7-2 ☎0270(76)1960

昭和35年6月に入社、工具係に配属され機械補修を担当、昭和36年1月4日より工務係へ転番となりました。

1月8日労働組合が結成され、3月8日組合専従となり、昭和47年8月工務係に復職、平成3年5月菱馬テクニカ(株)に出向、合計36年間勤務し定年退職することができました。

思い出としては、昭和38年3月1日、三菱電機群馬製作所になったこと。

定年退職後は、糖尿病との闘いと、夫婦で旅をしたいと思っています。よろしくお願いいたします。

**山田 正之さん** (平成8年6月20日定年)

住所 前橋市西大室町 1698 ☎0272(68)2365

昭和34年4月に入社し、塗装工場より表面処理係。職場のレイアウト作業から始まり、サービス課では全国の販社・販売店へ応援。その後菱馬テクニカ(株)設立にて出向、温水器の販売据え付け工事に努力してきました。

そしてこのたび無事定年を迎えることができました。

在職中の38年、いろいろの人と仕事ができ、職場旅行やドライブ・ゴルフ・その他スポーツを通じて若い人たちとコミュニケーションができたことを深く感謝申し上げます。

退職後は家庭菜園やスポーツを通じて地域の人たちと交流を図り、第二の人生へスタートしたいと思います。菱の実会の皆様には今後ともよろしくお願いいたします。



会員投稿

すばらしい仲間たちとの出会い(1)

太田市 小暮 文夫

土や樹木に親しんで2年、ようやく第二の人生を実感している今日この頃です。

18歳でサラリーマンとして働き出して、三菱電機を最後に42年間。生きるため、家族のためとはいえ酷使しながらも大病もせずよく保った健康な身体に感謝しています。

在職晩年の頃は、出向者として出向先での苦悩と、バブルがはじけた景気下降の狭間で、仕事量の確保、収益アップを強いられ悪戦苦闘の毎日でした。すべてが業務繁忙のせいにはできないが、健康診断での血糖値や中性脂肪値は正常域を越え、その上高血圧症寸前となり成人病予備軍をかかえて、期待と不安の交錯する心境での定年退職でした。

定年後の私の生き方の基盤となったのは、労組や会社で推進したシルバープランやゴールドプランに参画して得た成果であったように思います。私のように技術や技能を持たない者にとっては、長年培った技術、技能を生かして再就職や趣味と実益を得るなどできるはずがなく、そこで私は心機一転、肉体労働で汗を流し心身ともに健康でいたい願望があったわけです。

幸いなことに所有する農地が若干あり、少年の頃より農作業の経験もあって、汗を流す労働に抵抗はありませんでした。農作業といっても年間を通じて作業する耕作地があるでなし、延べ30日も働けば終わってしまう。

そこで子供の頃に木登りや木の実を採って遊んだ樹木、燃料として生活にはなくてはならなかった樹木、その樹木に関連した仕事に就いて、趣味と実益を兼ね、かつ健康も維持できるのではないかという欲張った考えのもとに「造園」の道をめざしたわけです。造園の仕事といっても60歳を過ぎたズブな素人を雇う造園会社は少ない、か

りに雇ってくれる会社があっても2年や3年は下働きをして5年～10年と経験を積み重ねて一人前の造園士(庭師)となるのである。

十代、二十代ならば我慢もできるが我われ高齢者には時間がない。そこで苦勞してでも短期間で習得できる学校を探したところ、近在では埼玉県川口市と熊谷市に、群馬県では館林市の技術専門学校に造園科のあることを知りました。

しかし中高齢者の入校を認めるものの募集人員が少なく狭き門である。太田職安の了解を得て学習期間が1年と長い熊谷市の専門校に出向き、越県入校を試みたが見事に断られてしまった。(つづく)



♣ 10周年記念 グランドゴルフ大会 開催のお知らせ ♣

本会創立10周年記念のグランドゴルフ大会を下記要領で開催します。豪華な賞品にご期待下さい(何ンと言っても10年に一度ですゾ!)。みなさまお誘い合わせの上ぜひご参加の程をお待ちしております。(なお今回は事前の申し込みが必要です)

記

- 日 時 7月22日(月) 午前9時より
- 会 場 利根グランドゴルフ場
- 会 費 500円(当日会場にて徴収)
- 申 込 7/12(金)までに事務局へ
- その他 (1)飲物を用意します。
- (2)当日は小雨決行。雨天の場合は7/29(月)へ順延します。

お知らせ 尾瀬バスハイキング参加者募集

菱馬会恒例となったバスハイキング、今年度は下記のように「湿原に咲き誇る花々を見る」尾瀬に出かけることになりました。

参加希望者は会費を添えて(菱の実会員は後日でも良い)菱の実会事務局へお申し込みください。

記

- 日 時 7月27日(土) 午前5時20分 会社集合
- コ ー ス 会社——鳩待峠 —— 山の鼻 —— 牛首 —— 竜宮小屋(往復)
- 参 加 費 1,000円
- 募集人員 55名(先着順:定員になりしだい締め切ります)
- ※ 詳細は参加者に別途しおりをお送りします。

編集後記 ●6月下旬、梅雨の合間をぬって新しいメンバーによる編集委員会を開いた。基本的には従来通りA4版、4頁立てでいくことを確認した。

●さっそく7月号の話になったが、すでに記事は盛り沢山で収集の必要はないとのこと。素人の委員にとってはまことに有難い。これは常日頃「菱の実会だより」に意を用いている下山委員のおかげ、今後は委員一同見倣うことを秘かに誓う(?)。

●今回の紙面中特筆すべきは小暮さんの記事。造園の仕事については先にお聞きしたが、書く腕の方もなかなかのもので感服。何回かに分けて連載します。

●お住まいが遠く、行事に参加し難い方々のためにもより一層紙面の充実を図りたく、皆様のご協力をお願いします。(伊 沢 昭一郎)

発 行 発行責任者 斎藤 慶蔵 三菱電機労働組合群馬支部
1996-7-1 No.39 編集「菱の実会だより」編集委員会 電話 0276-52-3874